

「生成AIの概要と製造業への応用」 AIを製造業に活かす講演会

(研究交流クラブ 第230回定例会)

参加費無料

ハイブリッド開催

AIを製造業に活かす

愛知県は自動車産業など、たいへん製造業が盛んな地域です。設計から素材の作成、部品製造、組み立て、検査など、多くの工程があり、長い時間をかけて自動化も進められてきました。

しかし現在目覚ましい発展をしているAIは、私たちが従来から進めてきた自動化を桁違いに凌駕していく可能性があります。当財団では、特に生成AIの領域について、その進化し続ける実力や、応用の可能性などについて学び、業務に取り込んでいくことが重要であると考えています。

今回の定例会では、①生成AIの概要、②生成AIと製造業との関係、応用 について講演を行います。

開催日時

2024年
2月28日 (水) 14:00 ~ 15:20

開催方法

リアル開催+ZOOM開催 (ハイブリッド開催)

対象

1. 生成AIについて関心があり、知見を得たい方
2. AIと製造業の関係について関心のある方
3. 産、学、官の技術者との人脈を形成したい方
4. 科学技術交流財団のイベントに興味のある方

申込期間

2024年1月29日 (月) ~ 2024年2月14日 (水)

申込方法

Webからお申込みください

下記サイトにアクセスし、必要項目を記入してください。

また、右記二次元コードからもアクセスできます。

【URL】

<http://tinyurl.com/ypqpn8d>



開催場所

科学技術交流財団研究交流センター

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-4-38 ウィンクあいち15階

[アクセス | ウィンクあいち \(愛知県産業労働センター\) \(winc-aichi.jp\)](#)

定員

会場30名、オンライン (ZOOM) 200名

主催

公益財団法人科学技術交流財団

公益財団法人日比科学技術振興財団

公益財団法人 中部科学技術センター

プログラム

14:00～14:05 **開会**

14:05～15:20 **「生成AIの概要と製造業への応用」**



名古屋大学大学院情報学研究科 附属
価値創造研究センター センター長/教授
武田 浩一（たけだ こういち） 氏

講演者略歴：

1983-2017年まで日本アイ・ビー・エム株式会社東京基礎研究所にて自然言語処理研究に従事。

インターネット向け機械翻訳ツール(翻訳の王様)、電子カルテからの知識発見ツール、テキスト分析技術の製品化に貢献。2007年から2011年までクイズ番組で人間の解答者に 挑戦する質問応答システムWatson開発プロジェクトに参画。2017年4月より 名古屋大学 大学院情報学研究科 附属価値創造研究センター にセンター長・教授として着任。

自然言語処理や人工知能の手法を適用し、情報学の対象領域において新たな問題解決と価値創造を実現する研究に取り組んでいる。

生成AIとは何か？

生成AIの技術的変遷や発展は？

産業的な応用は？

生成AI?

大規模言語モデルって？

利用上の注意や
ガイドラインは？

今後の展望は？

15:20～ **閉会**

ZOOMの配信は15:20で終了です。

会場での参加の皆様は、名刺交換を終わられた方から気を付けてお帰りください。

注意事項

参加票は締切後 1 週間以内にメールにてお送りしますので、当日お持ちください。
参加申込者多数の場合は抽選となります。
抽選結果は申込締切後、1 週間以内を目途に、申込された方へメールでお知らせします。

お問合せ先

公益財団法人 科学技術交流財団 研究交流クラブ（担当：戸館）
電話：0561-76-8325 メール：club@astf.or.jp